



運動やスポーツ、体育の授業に対する意識を高めるような取組の工夫をしよう

授業が大事

調査結果等の実態や課題を踏まえ、授業の工夫・改善をしよう

【学校全体で昨年度の調査結果を踏まえた授業等の工夫・改善と体力合計点の関連】



【体力合計点が高い学校での取組】

- 「調査結果を踏まえた授業等の工夫・改善」
- 「授業の冒頭で目標を示す活動」
- 「授業での助け合い、役割を果たす活動」
- 「授業中のICTの活用」(特に中学校)
- 「友達同士で教え合いを促している」(")

※体力合計点の平均値の高い学校(上位10%)と低い学校(下位10%)と比較し、取組実施率が上回った質問内容

[平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査(スポーツ庁)から]

体育部や学年間で、子どもの体力の状況や運動やスポーツ、授業への意識について情報を共有し、学校全体の取組につなげよう

授業の中で、認め合い、励まし合い、教え合う場を積極的に設けよう

「振り返る活動」を通して、新たな課題を見つけることができるように、授業の中で目標を明確に示し、ねらいに合った学習活動を取り入れよう

運動のコツの分かる学習資料の提示をタイミングよくしよう

運動が苦手な子どもでも運動の楽しさや達成感を味わうことができるような手立てを工夫しよう



指導資料や映像資料などを活用しよう

☆小学校デジタル教材、小学校体育まるわかりハンドブック
学校体育実技指導資料、秋田県学校体育必携 など

環境が大事

学校教育活動全体で体力の向上の取組をしよう

【体力の向上の取組例】

- 新体力テスト結果の活用
 - ・「分析シート※」による実態把握
- 業前・業間運動の取組
 - ・掲示や場の工夫
 - ・カードの工夫
- 体育祭などの体育的行事の取組
 - ・児童会、生徒会の活用
 - ・家庭や地域との連携

運動やスポーツに「する・みる・支える・知る」の多様な関わり方ができるような機会を考えよう

年間を通しての、意図的な体力づくりの計画を考えよう

自校の子どもの体力や運動習慣の実態を捉えよう

学校の立地環境や用具や器具を活用していこう

子どもの意欲喚起のためにアイデアを考えよう

地域の指導者や施設の活用を工夫しよう



※「美の国秋田ネット」(秋田県ウェブサイト)→「(調べる)部署別」→「教育庁」→「保健体育課」→「学校体育」からダウンロードできます。